

## 1月31日からの大雪等にかかる被害・対応状況について（第5報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

### 1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	12月9日	「異例の降雪に対する国土交通省対策本部」					
北海道開発局	1月31日	15:00	警戒体制	北海道運輸局	1月31日	7:30	注意体制
	2月1日	3:00	非常体制				
	2月2日	9:30	警戒体制				
	2月4日	7:00	注意体制				
東北地方整備局	2月1日	0:10	警戒体制	北陸信越運輸局	1月31日	11:20	注意体制
	2月3日	14:00	注意体制				
関東地方整備局	1月31日	11:18	注意体制				
	2月1日	9:18	体制解除				
近畿地方整備局	1月31日	18:00	注意体制				
	2月1日	9:15	体制解除				
国土地理院	12月12日	13:30	注意体制				
	2月1日	3:00	警戒体制				
	2月2日	9:30	注意体制				

### 2. 気象状況

#### (1) 気象概況および今後の天気の見通し、注意・警戒事項(2月4日9時現在)

- 1月30日(金)から31日(土)にかけて、低気圧が発達しながら千島近海に進んだ。その後、低気圧は、千島近海でほとんど停滞し、北日本を中心に強い冬型の気圧配置が続いた。
- この影響で、西日本の太平洋側と東日本・北日本の広い範囲で雪が降り、特に、北陸地方と北日本では31日(土)から2月2日(月)にかけて大雪となり、なだれの発生した所もあった。また、北海道太平洋側東部とオホーツク海側南部では、3日(火)にかけて雪を伴った非常に強い風が吹き、見通しのきかない猛ふぶきや吹

#### (2) 積雪の観測値(2月4日8時現在)

○ 道府県ごとの積雪深最大地点を抽出し、降順に並べ替えた上位10位

◇ 小穂口(水機構)(おぼぐち)(群馬県みなかみ町)	498cm	(02月04日04時)
◆ 銀山平(ぎんざんだいら)(新潟県魚沼市)	458cm	
◎ 谷峠(たにとうげ)(石川県白山市)	397cm	
◇ 横岳(よこだけ)(岩手県奥州市)	374cm	
◇ 滝の沢(たきのさわ)(青森県平川市)	317cm	
◇ 猿倉(さるくら)(長野県白馬村)	304cm	
肘折(ひじおり)(山形県大蔵村)	294cm	平年比118%
只見(ただみ)(福島県只見町)	222cm	平年比134%
◇ 樺平(けやきだいら)(富山県黒部市)	221cm	
◇ 中河内(なかかわち)(滋賀県長浜市)	185cm	

※ データを即時的に収集し、その品質の確認が可能な以下の積雪計データの中から抽出。  
 気象庁アメダス(無印、323か所)、  
 国土交通省データ(◇印、130か所)、防災科学技術研究所データ(◆印、21か所)、  
 自治体データ(◎印、162か所)  
 ※ 平年比(気象庁アメダスのみ): 平年値(1981年から2010年までの30年間のデータを平均した値)との比

(3)風の観測値

○最大風速(1月31日から2月4日8時)

北海道	弟子屈	23.0m/s	(北西)	2日 6時11分
山形県	飛鳥	21.7m/s	(西北西)	31日22時00分
北海道	えりも岬	21.3m/s	(北北東)	31日11時25分
新潟県	相川	20.2m/s	(北西)	31日 9時21分
北海道	根室	19.8m/s	(北西)	1日11時13分

○最大瞬間風速(1月31日から2月4日8時)

北海道	羅臼	33.3m/s	(北西)	1日16時15分
北海道	弟子屈	31.2m/s	(北西)	2日 6時47分
北海道	根室	30.1m/s	(北北西)	1日 1時13分
北海道	えりも岬	28.3m/s	(北北東)	31日10時45分
秋田県	八森	28.3m/s	(西北西)	31日23時47分

3. 国土交通省の対応

- 今後の異例の降雪にあらかじめ備えるため、平成26年12月9日に「異例の降雪に対する国土交通省対策本部」を常設。
- 羅臼町が除雪支援を要請した自衛隊の移動ルート(釧路駐屯地から羅臼町まで)の国道通行止め区間において、北海道開発局除雪車により先導支援。(2/2)
- 国土交通省として、北海道開発局より1道9市町にリエゾンを派遣するなど引き続き被害情報の収集・把握に努める。
- リエゾン(情報連絡員)の派遣
  - ・北海道開発局より、1道9市町(最大)へ、のべ68人・日派遣(1/31~2/4)。

(単位:人)

派遣場所	1月		2月				合計
	31	1	2	3	4		
北海道	2	5	4	2	2	15	
羅臼町	2	2	2	3	3	12	
斜里町		2	2			4	
根室市	3	2				5	
中標津町	2	2	2	2		8	
標津町	2	2	2	2	2	10	
別海町	1	1	1	1		4	
弟子屈町		2				2	
北見市		2	2			4	
大空町		2	2			4	
合計	12	22	17	10	7	68	

○災害対策用機械等出動状況 (2月4日9:00現在)

整備局名	出動先	出動理由	機械名	台数	状況	期間
東北地整	宮城県仙台市青葉区作並(国道48号)	夜間監視(雪崩)	照明車	2	稼働後待機中	2月1日~
東北地整	宮城県仙台市青葉区作並(国道48号)	雪崩処理	雪底処理車	1	稼働後撤収済	2月1日~2月3日

4. 気象庁の対応

- 気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める。

5. 海上保安庁の対応

- 気象警報等に留意の上、情報収集及び地方自治体等との連絡を密にしつつ即応体制を維持。
- 航行の障害となる海上漂流物の存在、航路標識の一時的な消灯及び倒壊等を認めた場合は、必要に応じて航行警報を発出し、航行船舶に対して情報提供を実施。
- 港の条件等及び低気圧の発達に応じて、港外避難等の準備作業や実施などの勧告を順次発出しており、港外避難し錨泊している船舶等に対し、走錨監視や情報提供を実施。

## 6. 所管施設等の状況

○道路(2月4日7:30現在)

### 【高速道路】

被災による通行止め：なし  
 ※雪による通行止め：なし

### 【直轄国道】

被災による通行止め：なし

路線名	区間名	被災状況	備考
国道48号	宮城県仙台市青葉区作並字神前西～山形県東根市関山字崩沢山	雪崩	・通行止開始日時：2月1日00時10分～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり ・通行止解除日時：2月3日14時00分

※雪による通行止め：1路線（1区間）

○道路名：国道244号

区間名：根北峠 北海道斜里郡斜里町字豊倉～標津郡標津町字伊茶仁 [1/31 20:00～継続中]

※通行止め解除：3路線（4区間）

道路名：国道241号

区間名：北海道川上郡弟子屈町字奥春別～釧路市阿寒町オクルシベ [2/1 7:00～2/3 17:00]

道路名：国道243号

区間名：北海道川上郡標茶町虹別～野付郡別海町別海 [2/1 6:00～2/3 20:30]

区間名：美幌峠 北海道網走郡美幌町古梅～川上郡弟子屈町ウランコシ [1/31 21:00～2/3 17:00]

道路名：国道335号

区間名：北海道目梨郡羅臼町幌萌町～標津郡標津町伊茶仁 [2/1 4:00～2/4 7:00]

### 【補助国道】

被災による通行止め：なし  
 ※雪による通行止め：なし

### 【都道府県・政令市道】(2区間)

2月3日 7:30

2月4日 7:30

(計5区間)

(計2区間)

・茨城県 3区間(積雪) → ・茨城県 1区間(積雪)

・栃木県 2区間(積雪) → ・栃木県 1区間(積雪)

※この外に北海道で事前通行規制が21区間(吹雪)の情報あり。

※この外に北海道の町道で1区間(雪崩)通行止めの報告あり。

### 【孤立情報】(1箇所)

<北海道>

①日時：平成27年2月2日夜～3日かけて発生(想定)

②場所：(町)市街9号線 羅臼町栄町(らうすちょうさかえまち)

③人身・物損：なし

④孤立集落：公営住宅33戸、一般住宅4戸 約60名

⑤迂回路：なし(既設の屋根付き階段があり人の往来可能)

⑥交通量：確認中

⑦原因：雪崩

⑧ライフライン：確保

⑨その他：3日除雪作業に着手。復旧時期は未定。北海道開発局がダンプトラック3台の手配を支援。

○鉄道関係(2月4日9:00現在)

1事業者 1路線 運転休止

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
JR北海道	根室線	厚岸駅～根室駅間	1/31	8:22	2/3	17:12	暴風雪
	釧網線	網走駅～釧路駅間	1/31	10:02			暴風雪

○海事関係(2月4日9:00現在)

- ・所管施設等で被害情報なし。
- ・2事業者2航路で運航再開。

事業者名	航路名	運航状況
羽幌沿海フェリー	羽幌～天売島	運航再開
ハートランドフェリー	稚内～利尻、礼文	運航再開

○航空関係(2月4日9:00現在)

- ・空港施設等被害情報及び欠航便情報なし。

○河川、管理ダム、土砂災害、雪崩関係、海岸関係、自動車関係、港湾関係、物流関係、下水道、公園、宅地、公営住宅関連、官庁施設、観光関係について、現時点で被害情報なし。(2月4日9:00現在)

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 佐々木 代 表：03-5253-8111 内線35-822 直 通：03-5253-8461
--